

# とっどりの青少年

## No.147

令和8年3月発行

発行 **青少年育成鳥取県民会議**

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220

鳥取県子ども家庭部家庭支援課内

TEL(0857)26-7078 FAX(0857)26-7863

E-mail : t-youth7@infosakyu.ne.jp

ホームページ : <https://tpayd.net>

### 【目次】

- P1 副会長あいさつ
- P1~3 第59回青少年育成鳥取県民大会
- P3 第17回「家庭の日」絵画・ポスター受賞者
- P4 第47回「少年の主張」鳥取県大会
- P5 「とりのからあげ」ポスターデザイン・動画コンテスト
- P6 研修会等の報告
- P7 活動報告、会員募集
- P8 R7「とりのからあげ」ポスターデザイン大賞作品



## 世代を越えて交流を

副会長 平尾 節 世

人生100年時代と言われている昨今ですが、少子高齢化社会において、地域づくりや安心安全な社会を築くためには、世代を越えての交流が必要です。

そのような中で未来を担う青少年が、健やかに成長し、豊かな心と確かな力を育むためには、地域ぐるみの活動が大切だと思っています。

近年、社会環境の変化により、子どもたちを取り巻く課題は複雑化、多様化し、SNSの普及による人間関係の希薄化など、青少年の健全育成にとって大きな影響を及ぼす要因が増えています。昨年7月に、子どもたちを犯罪などの被害者にも加害者にもさせないために、鳥取県青少年健全育成条例が改正され、保護者にSNSやインターネットへの注意を呼びかけています。

このような時代だからこそ「あの子もこの子も地域の宝 ひと声かけて育てよう」のスローガンのもと、家庭・学校・地域が一体となって支え合うことが重要になっています。

青少年の未来は、果てしなく広がっています。多様な社会の中にあって、互いを認め合い世代を越えて分かち合い、支え合うことでコミュニティも活性化し温かく持続可能で平和な社会が築けると考えます。

私の所属している婦人会でも、特徴のある活動をされている中学生や高校生の活動を機関紙に取り上げたり、事業の一部に発表の場を設けたりしています。

皆さんで全世代を巻き込み、巻き込まれながら交流の場を広げていきましょう。

## ☆第59回青少年育成鳥取県民大会

【日 時】令和7年11月9日(日)午後1時半～4時

【会 場】三朝町総合文化ホール



「家庭の日」絵画ポスターコンクール表彰式



青少年及び育成活動等の顕彰

◆「青少年及び育成活動等」の顕彰・表彰式

青少年グループ、青少年団体の結成又は活動促進、青少年の育成指導に特に功労のあった団体・個人、「少年を守る店」優秀店を表彰

<青少年育成功労者(団体・個人)> 感謝状

(敬称略)

氏名	推薦	表 彰 の 理 由
中井 浩	倉吉市	上北条地区会長として様々な体験活動を、地域内の各団体を巻き込んで企画、実施し、青少年と地域住民との交流を促進。倉吉市協議会長を5年間努めた。青少年の電子メディアの適切な接し方の教育啓発に県内で幅広く取り組んでいる。
福岡 智子	ガール スカウト 鳥取県連盟	ガールスカウト鳥取県第3団リーダーで、活動歴は30年間。県連盟の教育活動委員長も務め、県大会キャンプなどの企画・運営に関わり、スカウトと相談し、スカウトの意見を尊重して計画を作り上げ、スカウトの指導育成に貢献。
尾崎 美也	鳥取市	ガールスカウト鳥取県第1団リーダーで、活動歴は12年間。鳥取市伏野の障害者施設ゾーンでのガールスカウト喫茶で障害者との交流や施設内の掃除や草取りの奉仕活動の指導や、毎月、年少部門の指導や、防災教室を指導。
當別當正文 (故人R7.1.10没)	大山町	県青少年育成推進指導員10年間、青少年育成大山町民会議常任委員を9年間携わり、大山町民会議指定「少年を守る店」の経営者としても長年、積極的に青少年育成活動に取り組んだ。持病により車椅子生活でも尚、店頭で地域の青少年の見守りや声掛けを続けた。

<「少年を守る店」優秀店> 表彰

店名・氏名	推薦	表 彰 の 理 由
当別当商店 (店主：當別當加代子)	大山町	長年にわたり「少年を守る店」指定店として、地域の青少年の見守り活動を実施。JR中山口駅前の店舗で、子どもたちの安全な登下校に配慮している。特に子どもたちが無人の駅舎内でなく冷暖房のきいた店内で保護者の迎えを待てる配慮など、地域への貢献は多大である。

◆実践発表

「無いのなら 自分たちでやってみようを形にする」  
～みんな家になるような こども食堂をめざして～

三朝こども食堂みんな家 御船 奈央氏

ボランティアメンバー (9名)



- ・ こどもたちの居場所を作りたい
- ・ こどもたちのために何かできないか
- ・ 社会貢献してみたい
- ・ 地域に仲間をつくりたい



【こども食堂みんな家】

毎月第1土曜日10:00～12:30  
町内外誰でも参加可  
(平均参加者46人  
町内外割合 半々)

三朝町総合文化ホール他

食事：予約優先・50食(高校生以上200円、こども100円)

体験：木のおもちゃひろば、機織り、制作遊び、鑑賞会、防災体験など



◆実践発表

「こどもたちと共につくる 笑顔の上北条」  
～心に残る活動をめざして～

倉吉市上北条地区青少年育成協議会 会長 中井 浩 氏



【上北条地区PR動画】 作成：上北条ゲームリーダー  
倉吉総合産業高校(ドローン撮影) 編集も子どもたち

【環境づくり】 笑顔ピカピカあいさつ運動 あいさつ=笑顔  
おめでとう横断幕の設置(入学式・卒業式) 応援=笑顔

【体験活動】 子どもいきいきプラン教室事業(親子海釣り体験・船上山ピザ作り&レク遊び) 体験=笑顔

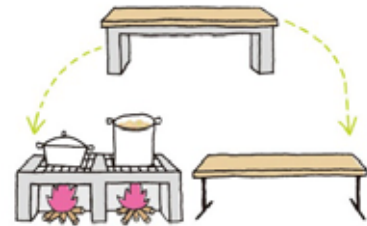
かまどベンチ制作と活用 ～あの時、こんなことやったよね～ 未来=笑顔



笑顔ピカピカあいさつ運動



親子海釣り体験



かまどベンチ制作と活用

◆講演「子どもの学びを促す体験活動」

鳥取県船上山少年自然の家 所長 中本 祐二 氏



○いろいろな体験活動 身近にあった頃

→ 3間の消失 時間・空間・仲間

船上山少年自然の家での体験活動は 「学びの器」を育てる

○体験活動の意義・効果 未来を切り開く資質・能力(生きる力)を育む 「学びの課程」

○体験活動をもっと知る 「生きる力」「非認知能力」

非認知能力とは 社会を生き抜く土台となる力 「自律・友情・協力・奉仕」

<自分と向き合う力> 自制心・粘り強さ・忍耐力・レジリエンス(回復力)

<自分を高める力> やる気・意欲・向上心・自信・自尊感情・楽観性

<他者とつながる力> コミュニケーション力・共感性・社交性・協調性

☆第17回「家庭の日」絵画・ポスター作品 受賞者

今年度は554点の応募がありました。各市町村から県民会議に推薦があった91点が審査対象となり、令和7年10月10日に審査会を開催し、受賞作品を決定しました。

部門	賞	タイトル	氏名	学校名・学年	市町村名
小学校 下学年	最優秀賞	大すきな、ひいおじいちゃん	大西美沙季	羽合小学校2年	湯梨浜町
	優秀賞	風と笑顔の夏	落合 麗	西郷小学校3年	倉吉市
小学校 上学年	最優秀賞	親せきみんなでお盆に花火	西本 彩楽	北条小学校6年	北栄町
	優秀賞	家族でやったバーベキュー	岩垣 結女	岩美北小学校5年	岩美町
中学校	最優秀賞	「家庭の日」ポスター	長谷川凜來	大山中学校2年	大山町
	優秀賞	「家庭の日」ポスター	山本明日菜	大山中学校2年	大山町

## ☆第47回「少年の主張」鳥取県大会

【期日】 令和7年9月17日(水) 13:30～16:00 【会場】 米子コンベンションセンター小ホール

【審査結果】 公開審査会

応募総数 278編(応募校 5校)

賞 杯	氏 名	学校名・学年	題 名	
最優秀賞 鳥取県知事杯	谷 口 鉄 馬	鳥取市立桜ヶ丘中学校3年	伝える	
優 秀 賞	鳥取県教育長杯	菅 澤 瑠 絵	米子市立湊山中学校2年	もったいないを力に変えて
	鳥取県議会議長杯	河 野 あかり	米子市立湊山中学校2年	人が「ひと」を見る目
	鳥取県市長会長杯	大 谷 栞 那	米子市立湊山中学校2年	知ること
	鳥取県町村会長杯	紺 本 心 愛	境港市立第三中学校3年	ひいおばあちゃんとの時間
	新日本海新聞社長杯	田 村 彩 乃	南部町立南部中学校3年	みんなの町 みんなの未来
優 良 賞	才 木 華 音	米子市立加茂中学校3年	当たり前の輝き	
	岡 島 永 和	米子市立湊山中学校2年	部活にこめられた想い	
	長 谷 栞 奈	米子市立加茂中学校3年	事実を知ることの大切さ	
	比 嘉 柚 音	境港市立第三中学校3年	大切な親友との出来事	
	藤 原 菜 奈	境港市立第三中学校3年	絆	
	浦 野 葵	境港市立第三中学校1年	大切な家族	



谷口鉄馬さんの発表



審査会

### 第47回少年の主張全国大会

令和7年11月16日 国立オリンピック記念青少年総合センター



12/19 副知事表敬訪問



全国大会の様子はこちらから

- 【内閣総理大臣賞】 鳥取県 鳥取市立桜ヶ丘中学校 谷口 鉄馬「伝える」
- 【文部科学大臣賞】 岐阜県 各務原市立蘇原中学校 イクバル ラリナ「教育の光と私の願い」
- 【国立青少年教育振興機構理事長賞】 大阪府 泉大津市立小津中学校 中村 詩織「JOIN ME」
- 【審査委員会委員長賞】 福島県 福島市立岳陽中学校 高橋 美衣「見えないからこそ、見えたこと」
- 【審査委員会特別賞】 群馬県 下仁田町立下仁田中学校 岩井 ひなた「心の声に耳をかたむけて」

## 少年の主張鳥取県大会 審査委員

令和7年度青少年育成推進指導員(江府町) 川端 るり子 氏

今年度から推進指導員をさせていただきました。そして少年の主張鳥取県大会の審査委員という大役をすることになりました。県大会前の一次審査では、30編の生徒の皆さんの作品を読みました。自分の身近な体験や社会の流れを個々の思いや感じた事を素直に表現されている事に感心しました。どの作品も読んでいて点数をつける事がとても難しく、何度も読み返したり、私の主観で点数をつけても良いのかと悩んでしまったりと、時間を費やしました。

最優秀賞作品の谷口さんの「伝える」は、表題の通り伝わってくるものがたくさんありました。周りの人たちに支えられ、また自らの強い意志を持ち行動できる事に感動しました。これからの人生、様々な事があるだろうと思いますが、強く歩んでいけると思いました。

この大会に参加された生徒の皆さんが、心身共に健康で健やかに成長されることを願っています。また、審査委員を体験させていただいた事、生徒の皆さんに出逢えた事に感謝しております。

# 令和7年度 青少年のSNSトラブル防止標語 「とりのからあげ」ポスターデザイン・動画コンテスト

### 【テーマ】

「青少年を含む県民の一人ひとりにSNSの危険性に対する理解を深めてもらい、SNSのトラブルに関する意識啓発を図る目的」として、令和2年度に決定したSNSトラブル防止標語“とりのからあげ”を小さな子どもにも分かりやすく啓発するため、鳥取県から受託してポスターデザイン・動画の募集をしました。

【募集期間】 令和7年11月4日(火)～令和8年1月16日(金)

【審査結果】		【ポスターデザイン部門】		【動画部門】	
区 分	受賞区分	氏 名	学校名・学年	氏 名	学校名・学年
小学生の部	最優秀賞	佐々木八重	大山町立名和小学校5年	吉野 華音	米子市立福生東小学校6年
	優 秀 賞	廣戸 晶	鳥取大学附属小学校5年	佐々木八重	大山町立名和小学校5年
中学生の部	最優秀賞	河田 千優	組合立箕蚊屋中学校1年	夜見 優希	米子市立湊山中学校1年
	優 秀 賞	武本 瞭	米子市立淀江中学校1年	加藤 沙奈	鳥取大学附属中学校3年
高校生等の部	最優秀賞	田淵琳太郎	県立鳥取湖陵高等学校2年	松山 橙子	県立鳥取湖陵高等学校3年
	優 秀 賞	永井 萌来	県立米子東高等学校2年	多賀 詩乃	県立鳥取湖陵高等学校3年

☆ポスターデザイン部門 大賞 鳥取県立鳥取湖陵高等学校2年 田淵琳太郎 さん  
イラストを使ったポップなデザインのポスターにしました。文字も読みやすいよう縁取りしました。  
<田淵さんの作品は最終ページに掲載しています。>

☆動画部門 大賞 米子市立福生東小学校5年 吉野 華音 さん  
動画は、ただ画面の中を見るだけでなく、自分たちが動いたり、話したりすることも大事だと思って、ほんものの人が出る動画にして、大切な「とりのからあげ」を伝えようと思いました。

<吉野さんの動画はこちら(青少年育成鳥取県民会議HP)>➡



## ☆研修会・意見交換会

### ◇青少年育成推進指導員研修会

令和7年4月22日(火) 倉吉体育文化会館

- ・委嘱状交付式
- ・各地区活動報告・R7年度計画の説明・ブロック別協議



### ◇青少年育成推進指導員・

#### 青少年育成健全育成協力員ブロック研修会

○東部地区研修会 令和7年7月8日(火)

八頭町安部地区公民館研修室

- ・行政説明・情報交換(グループ討議)
- ・現地研修：廃校利用の視察(あーとふる八頭・OOE VALLEY STAY・隼ラボ)



東部地区研修会 八頭町

○中部地区研修会 令和7年9月2日(火)

湯梨浜町中央公民館泊分館研修室

- ・実践発表：湯梨浜町家庭教育支援チームくぶくぶ
- ・情報交換
- ・体験研修：カプラを使ったレクリエーション

講師：船上山少年自然の家指導員



中部地区研修会 湯梨浜町

○西部地区研修会 令和7年10月2日(木)

江府町役場 会議室

- ・行政説明
- ・情報交換：各市町村の取り組み
- ・現地研修：サントリー天然水奥大山ブナの森工場見学



西部地区研修会 江府町

### ◇青少年育成推進指導員・青少年育成アドバイザー合同研修会

令和7年11月19日(水) 倉吉交流プラザ 第1研修室

講義：「子どもたちの現状とメディアとの付き合い方」  
端末を利用した授業体験

講師：鳥取県教育委員会事務局

小中学校課学びの改革推進室 指導主事 塩 晃氏

教育センター教育DX推進課 係長 澤田 健二氏

社会教育課 指導主事 圓山 英俊氏



### ◇青少年育成鳥取県民会議・

#### 各市町村民会議会長意見交換会

令和7年12月2日(火) 伯耆しあわせの郷

事例発表：境港市「中学生意見交換会」の取り組み  
境港市教育委員会 角 康德氏

活動報告：県民会議、各市町村民会議

情報意見交換：こどもの居場所づくりについて



◇高校生あいさつ・交通マナー運動

春期 令和7年4月7日(月)～5月9日(金)

秋期 令和7年9月22日(月)～10月24日(金)

各高等学校の通学路・校門前、JR駅前等

対象は高校生に限らず、各地であいさつ運動を実施



JR鳥取駅にて



若桜町 若桜駅前

◇インターネット利用環境啓発活動

啓発シール：県内全小学生に配布 30,000枚作成

- ・啓発ティッシュ：各市町村民会議へ500個配布 計10,000個作成
- ・啓発うちわ：夏のイベント用に各市町村民会議へ配布 2,000枚作成
- ・県民会議、県のホームページに「とりのからあげデザイン」大賞作を掲載



◇「家庭の日」絵画・ポスター巡回展示

- ・大山町名和公民館 R7.10/25(土)～10/26(日)
- ・江府町役場 R8.1/29(木)～2/4(水)
- ・三朝町総合文化ホール R7.11/26(水)～12/2(火)
- ・琴浦町まなびタウン R8.2/5(木)～2/12(木)
- ・米子市児童文化センター R7.12/4(木)～12/11(木)
- ・とりぎん文化会館 R8.2/19(木)～2/25(水)
- ・倉吉市立図書館 R7.12/16(火)～12/23(火)
- ・岩美町中央公民館 R8.1/8(木)～1/16(金)
- ・湯梨浜町中央公民館 R8.1/21(水)～1/28(水)



◇青少年育成団体助成金交付団体 9団体

団 体 名	事 業 名(主な活動内容)
淀江子ども万灯クラブ	淀江まつり、公民館祭、運動会で演技を披露
青少年育成鹿野町地区協議会	実践型こども塾・お話にちなんだ体験活動を実施(7月～3月)
青少年育成湯梨浜町民会議	ポニーと一緒に自然体験(乗馬・厩舎清掃・ポニーへ餌やり・焚火BBQ)
福生東地区青少年育成会	サマーフェスタ(スイカ割り、そうめん流し、水鉄砲作り)
上北条地区青少年育成協議会	モルタル耐火レンガを使ってかまどベンチを作成。かまどベンチで調理
城北太鼓クラブ	「麒麟のまち和太鼓の祭典」へ出演・老人福祉施設での慰問演奏活動等
鳥取おやこ劇場	未就園児サークルおはなし会・木のおもちゃ体験・講演会・ミニ運動会
以西子ども会	旧以西小学校校庭でデイキャンプ。船上山ダムカヌー体験・BBQ・花火他
遊遊ひろばを楽しむ会	鳥取大学生サークル「青少年育成団体ポレポレキッズ☆」と、1泊キャンプ(野外炊飯、ナイトウォーク・天体観測、ツリーイングなど)

《会員募集のお願い》

次代の日本を担う青少年の健全な育成を図るため、広く県内の皆様に会へのご加入をお願いします。1人でも多くの方にご賛同いただき、活動の幅を広げていくためにも会員の皆様からのご紹介をよろしくお願いいたします。

《会費納入のお願い》 県民会議は、会員の皆様からの会費収入を財源として活動しています。  
年会費 個人・団体共通 1口 1,000円以上

《振り込み先》 ○山陰合同銀行鳥取県庁支店 口座番号(普)2335711  
○鳥取銀行鳥取県庁支店 口座番号(普)0167825  
事務局：青少年育成鳥取県民会議 ☎0857-26-7078

# 子どもの SNS トラブル防止標語



令和 7 年度「とりのからあげ」ポスターデザインコンテスト大賞作品  
鳥取県立鳥取湖陵高等学校 2 年 田淵 琳太郎さん デザイン



青少年育成鳥取県民会議

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220 電話(0857)26-7078 FAX(0857)26-7863

鳥取県子ども家庭部家庭支援課内

ホームページ<https://tpayd.net> e-mailアドレス [youth7@infosakyu.ne.jp](mailto:youth7@infosakyu.ne.jp)

